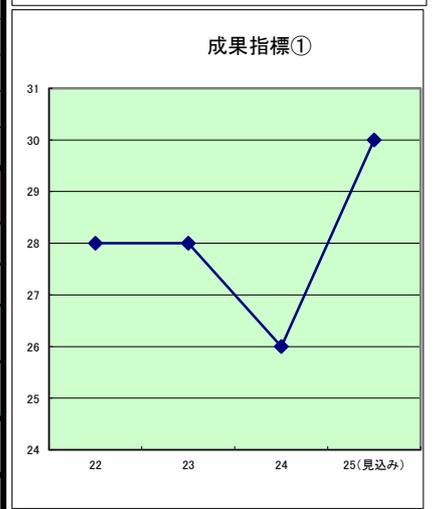
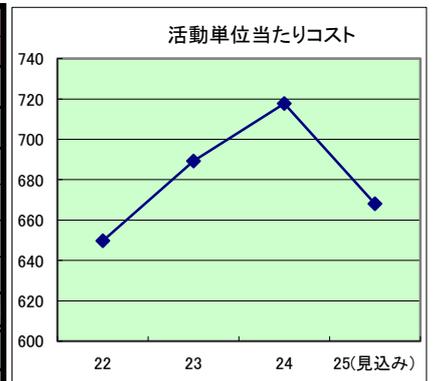


事務事業名		自動交付機運営事業		予 算 科 目	会計	1	一般会計	
					款	2	総務費	
総合基本計画		まちづくりの目標(章)	5		信頼に基づく市民とともに作るまち	項	3	戸籍住民基本台帳費
		施策(節)	3		行財政運営	目	1	戸籍住民基本台帳費
		施策の方向			事業	3	戸籍住基OA経費	
関連する計画等				作成部署		市民人権部市民課		
				(連絡先)		072 - 958 - 1111 内線 1670		
事業の概要(目的・内容)		休日等の閉庁日において住民票の写し等の各種証明書が必要な市民を対象としている。 自動交付機は市内9ヶ所10台、自動交付機を設置している。ハビキノシティカード等を利用して発行できる証明書は、印鑑登録証明書・住民票の写し・市府民税証明書の3種類である。 <稼働時間>(古市郵便局を除く)平日:午前9時から午後7時、土日:午前9時から午後5時、祝日が日曜日の場合:午前9時から午後5時(祝日が月曜日から土曜日は稼働しない) <古市郵便局> 平日:午前9時から午後5時30分、土曜日:午前9時から午後0時30分(日曜日・祝日は稼働し						
根拠法令等		羽曳野市行政サービスコーナー設置規則、羽曳野市シティカードの交付等に関する規則他						
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 10年以上 <input type="checkbox"/> 5年以上10年未満 <input type="checkbox"/> 5年未満 (平成 年度開始)						
事業開始時からの状況変化		平成3年に本庁・支所各1台で住民票の発行を開始し、平成14年までに各コミュニティーセンター等に9ヶ所計10台設置。平成24年5月より住民基本台帳カードを利用したコンビニでの証明書の取得サービスを開始したため、平成26年3月末日をもって自動交付機を撤去予定。						
実施手法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()						
委託先		<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称()		委託内容				
		<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他		自動交付機保守点検委託				

区 分		22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		21,530	21,550	21,741	20,553
人件費【2】 (千円)		3,630	4,140	2,830	2,830
職員数	正規職員	0.45 人	0.55 人	0.30 人	0.30 人
	再任用職員	0.10 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.10 人	0.10 人	0.40 人	0.40 人
超過勤務(参考) (時間)		18.00 時間	18.00 時間	12.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		25,160	25,690	24,571	23,383
財源内訳	国庫支出金 (千円)	0	0	0	0
	府支出金 (千円)	0	0	0	0
	市債 (千円)	0	0	0	0
	その他(使用料・手数料等) (千円)	7,744	7,454	6,847	7,000
一般財源【B】 (千円)		17,416	18,236	17,724	16,383
活動指標(事業の活動実績)【C】 単位		22年度	23年度	24年度	25年度(見込み)
① 自動交付機証明書交付件数	件	38,722	37,272	34,234	35,000
② 全証明書交付件数	件	139,529	132,381	129,419	130,000
活動単位当たりコスト (【A】÷【C】①)		650 円	689 円	718 円	668 円
活動単位当たり一般財源額 (【B】÷【C】)		450 円	489 円	518 円	468 円
市民1人当たりコスト (【A】÷人口)		213 円	219 円	211 円	201 円
一般財源【B】の推移(前年度比)			4.7%	▲2.8%	▲7.6%
※前年度比5%以上変動している要因(該当する場合のみ <input checked="" type="checkbox"/>) ※該当項目すべてに <input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/> 1. 制度改正・事業の見直しなど <input type="checkbox"/> 2. 左記1によらない対象件数などの増減 <input type="checkbox"/> 3. 物価・賃金水準などの変動 <input type="checkbox"/> 4. 国庫支出金など特定財源の増減 <input type="checkbox"/> 5. その他()			



成果指標	指標名	単位	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
① 利用率	利用率	%	35	28	35	28	35	26	30	
			達成率(%)	74.3%						
②			目標	実績						
			達成率(%)							

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	有
	○		○				○			

視点	分析のためのチェック点	はい			分析・評価の説明
		いいえ	該当なし		
妥当性	市民ニーズが高い（事業の拡充・継続の要望がある、又、活動指標が増加傾向にあるなど）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	時間外（土・日曜日等）においても証明書発行が可能なので妥当性がある。 平成24年5月よりコンビニ交付を実施したことにより、平成26年3月末をもって自動交付機を撤去予定。
	市民ニーズと比較してサービスの対象範囲や水準が適切か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を縮小、又は廃止・休止した場合の影響度が大きい	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	活動単位あたりコストが適切である（経年比較など）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	市内9ヶ所に設置されているが、利用率の低い施設もあるため、効率的とはいえない。平成26年4月以降も自動交付機を設置するとなると、膨大なコストがかかるため、平成26年3月末をもって自動交付機を撤去し、市外でも証明書が取れるコンビニ交付への移行を検討している。
	使用料・手数料等の受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業や市の他事業と重複していない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業との統合や、事業の簡略化の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力（民間委託、NPO・ボランティアなど）の活用について検討の余地がない（すでに活用しており、拡大の余地はないを含む）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画や実施にあたり、市民の意見を反映しているか、又、参加、協力が得られているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
有効性 達成度	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	平成24年5月よりコンビニ交付と並行して運用しているため、前年度よりも実績は低下している。
	成果指標は前年度より向上している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当部局評価	総合評価			
	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止
	<small>（概ね現行どおり継続して実施） （実施方法の改善を検討する） （事業規模の縮小を検討する） （廃止・休止を検討する）</small>			
今後に向けて（取組方針・具体的な改善改革案など） 平成24年5月よりコンビニ交付がスタートしたことにより、自動交付機廃止に向け準備してきた。自動交付機廃止後に自動で証明書を発行するためには、ハビキノシティカードではなく、住民基本台帳カードとコンビニサービス利用登録が必要となるため、このカードの切り替えが課題となる。				

行革本部評価	総合評価		評価理由・意見
	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	
<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止		